

健康・医療・福祉情報連携システムの 社会実装による地域包括ケアの充実化

～健康・医療・福祉情報の社会実装を推進するために必要なポイントとは～

2026/9/15 火

事前 登録制

15:30～18:15 (18:15～19:00懇親会)
会場＋オンライン (ハイブリッド開催)

場所

株式会社シード・プランニング

東京都文京区湯島3-19-11 湯島ファーストビル1階 シードライブラリー

プログラム	15:30～15:40	開会挨拶 医療福祉情報連携 社会実装推進協議会 会長 独立行政法人国立病院機構大阪医療センター 院長 松村 泰志先生
	15:40～16:25	基調講演① 医療DXの推進に向けた国の取組 ―全国医療情報プラットフォームが拓く次世代の医療情報活用― 厚生労働省政策統括官付参事官 (医療情報連携担当) 木下 栄作氏
	16:25～17:10	基調講演② 85歳以上人口急増に伴うニーズ変容に備える新たな地域包括ケアとは 埼玉県立大学理事長・慶應義塾大学名誉教授 田中 滋先生
	17:10～17:40	企業講演 地域包括ケアから地域包括ライフケアへ - AI時代の地域共創モデルとは - 富士通株式会社 CEO室次世代ヘルスケア事業担当Executive Director 荒木 達樹氏
	17:50～18:05	パネルディスカッション テーマ：地域包括ケアを充実させるために、健康・医療・福祉情報連携システムをどのように社会実装していけば良いのか モデレーター：松村 泰志先生 パネリスト：木下 栄作氏、田中 滋先生、荒木 達樹氏、水野 正明先生
	18:05～18:15	閉会挨拶 医療福祉情報連携 社会実装推進協議会 副会長 名古屋大学大学院医学系研究科附属 健康医療ライフデザイン統合研究教育センター 水野 正明先生

お申し込みはこちら

参加費

会員：無料、非会員：5,000円

URL

<https://forms.gle/Et25xQjqFK64M2cA6>

